

3月 つぼみだより



開放時間 9:30~16:00 (イベントは午前中のみ)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	親子遊び 受付9:45				リトミック教室 集合10:30	
8	9	10	11	12	13	14
	発育測定 (身長・体重)	リトミック教室 集合10:30	午前中は《本園3階》			
15	16	17	18	19	20	21
		★開放時間 午後2時まで	園行事の為お休み		春分の日	
22	23	24	25	26	27	28
		お話会 10:00~		発育測定 (身長・体重)		
29	30	31				

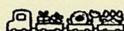
- * 親子遊び・・・親子でわらべうたやふれあい遊びをたっぷり楽しんだ後ママ達はグループで気軽におしゃべり♪
定員親子6組(4ヶ月~就学前のお子さん・保護者)※詳細裏面
- * リトミック教室・・・吉田真理子先生のピアノに合わせて親子でリズム遊びをします♪(10:30集合 10:40スタート)
- * 発育測定・・・3/9(月)10:00~11:30は栄養士が入ります。発育や離乳食についてお気軽にご相談ください。
都合により不在、又は午後になることもあります。ご了承ください。
- * 午前中は《本園舎3階》・・・園行事の都合により9:30~11:30はつぼみの活動の本園舎3階ホールにて行い、
その後は天泉ホール(ログハウス)へ移動し、16:00まで通常解放となります。
- * ・・・パパと、ママと、遊びに来てください。本当はいつでも大歓迎♪もちろんいつも通りママとの利用もOKです。
- * 園行事のため閉所・・・3/17(月)午後2時~と 18(火)終日は 園行事の為つぼみは閉所となります。
- * お話会・・・ラ・ポムさんによる絵本、紙芝居、わらべ歌など小さなお子さんも楽しめる内容です。(30分程度)

★お車は本園駐車場をお使いください。満車の場合はお電話ください。ご案内いたします。

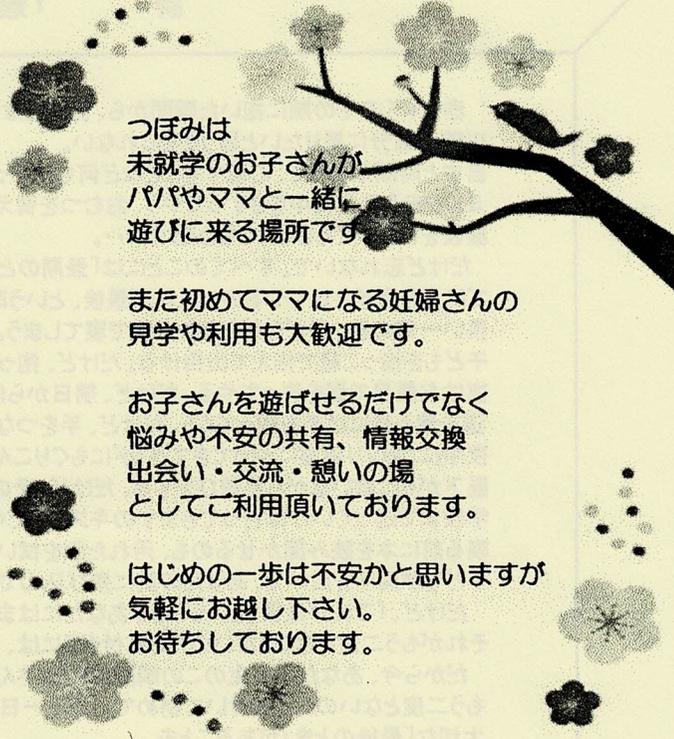
お知らせ

- ① イベント予約 2/20(金)午後1:30~開始
- ② 感染症対策として
 - ・ 解熱後24時間を経過するまで、また同居家族に発熱や風邪症状のある方は利用できません。
 - ・ 大事をとって登園を控えているときには、つぼみの利用もお控えください。
 - ・ 入り口での手指の消毒をお願いします。
 - ・ 親子共に検温をお願いします。(37.5℃以上あるときには利用できません)
 - ・ 常時換気しています。
 - ・ おもちゃの消毒は毎日行っていますが、各自その都度拭いてください。ご協力をお願い致します。(タオル等は準備してあります。)
 - ・ 人数制限をさせて頂いています。ご利用の際はイベントに関わらずお電話の上お越しください。
- ③ つぼみ利用のお子さんの一時預かり保育が利用しやすくなりました。ご希望の際はお声かけください。
- ④ 子育て相談 お気軽にご相談ください。
個別相談を希望される場合はご予約のうえお越しください。

Instagramで
イベントや日々の様子が
ご覧になれます。



TENSEN.TSUBOMI



つぼみは
未就学のおさんが
パパやママと一緒に
遊びに来る場所です

また初めてママになる妊婦さんの
見学や利用も大歓迎です。

お子さんを遊ばせるだけでなく
悩みや不安の共有、情報交換
出会い・交流・憩いの場
としてご利用頂いております。

はじめの一步は不安かと思いますが
気軽にお越し下さい。
お待ちしております。

《連絡先》 天泉こども園 子育て支援センター つぼみ
須賀川市上北町18
0248-94-2047
根本 橋本 永野
高橋(一時預かり担当)





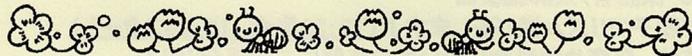
小さい子どもと親のための

「親子遊びと親ミーティング」



親子でわらべうたやふれあい遊びをたっぷり楽しんだ後
ママ達はグループで気軽におしゃべり♪
日々の育児や生活にちょっとだけリフレッシュ・タイムを作ませんか？
専門の保育士と心理士が親子のあそび・おしゃべりをサポートします。

- 【開催日】 2026年3月2日(月)
- 【時間】 10:00～11:30
- 【場所】 つぼみ
- 【定員】 親子6組
- 【対象】 4ヶ月～就学前のお子さん・保護者さん
- 【申込み】 つぼみまでお願いします。



<内容>

- 09:45 受付・自由遊び
- 10:00 はじまりの会...朝のあいさつやスタッフ紹介
- 10:05 親子遊び...(保育士がリード)
- 10:35 休憩...水分補給しながら絵本タイム
- 10:40 親ミーティング...(心理士がリード)
※子どもたちは同室で保育士が託児
- 11:25 おわりの会...お帰りのあいさつ
- 11:30 終了

詩

「最後のとき」

作者不詳

赤ちゃんをその腕に抱いた瞬間から、あなたはこれまでとは全く違う人生を生きる。
 以前の自分に戻りたいと思うかもしれない。
 自由と時間があって、心配することなど何もなかったあの頃の自分に。
 ミルクを与えて背中をさすってやり、おむつを替えては泣かれ、ぐずられて嫌がられて。
 昼寝をし過ぎてもしなくても心配で……。
 だけど忘れないで。すべてのことには「最期のとき」があることを。
 ごはんを食べさせてやるのはこれが最後、という時がやって来る。
 長い一日の後、子どもがあなたの膝で寝てしまう。だけど眠っている子どもを抱くのはこれが最後。
 子どもを抱っこ紐で抱えて出掛ける。だけど、抱っこ紐を使うのはこれが最後。
 夜はお風呂で髪を洗ってやる。だけど、明日からはもう一人でできると言われる。
 道を渡る時には手を握ってくる。だけど、手をつなぐのはこれが最後。
 夜中にコソリ寝室にやってきてベッドにもぐりこんでくる。だけど、そんなふうを起こされるのはこれが最後。
 屋下がりに歌いながら手遊びをする。だけど、その歌を歌ってやるのはこれが最後。
 学校まで送っていけば行ってきますのキスをしてくる。だけど次の日からは一人で大丈夫と言われる。
 寝る前に本を読み聞かせるのも、汚れた顔を拭いてやるのもこれが最後。
 子どもが両手を広げて、あなたの胸に飛び込んでくるのもこれが最後。
 だけど、「これが最後」ということはあなたにはまだわからない
 それがもう二度と起こらないのだと気付く頃には、すでに時が流れてしまっている。
 だから今、あなたの人生のこの瞬間にもたくさんの「最期」があることを忘れないで。
 もう二度とないのだと気付いて初めて、「あと一日でいいから」「あと一度きりでいいから」と切望するような
 大切な「最後のとき」があることを。